

第36回 全日本フィールドアーチェリー選手権大会実施要項

1. 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟
2. 主管 京都府アーチェリー連盟
3. 後援 文部科学省、京都府、財)京都府体育協会、全関西アーチェリー連盟
4. 協賛 ダイキン工業(株)・(有)ウイン・ジャパン・(株)ハスコ・エンタープライズ アーチェリー事業部・
白梅スポーツ (予定)
5. 日時 平成19年5月18日(金)～20日(日)
 - 5月18日(金) 14:00 受付・用具検査・公式練習
 - 16:00 開会式
 - 5月19日(土) 8:30～ 予選ラウンド
 - 16:00ころ 予選通過者発表
 - 5月20日(日) 9:30～ 決勝ラウンド
 - 15:30～ 表彰式・閉会式

6. 会場 白梅スポーツ フィールドアーチェリー特設コース
京都府北区雲ヶ畑出谷167 TEL・FAX 075-406-2779

7. 競技方法 世界選手権ラウンドに準ずる

- ①予選ラウンドはマークドラウンド及びアンマークドを各1ユニット行う。
- ②ベアボウ女子及びコンパウンド女子は予選ラウンド上位4人が決勝ラウンド準決勝に、他の種別は予選ラウンドの上位8人が決勝ラウンドの1回戦に進出、決勝ラウンド1回戦の上位4人が決勝ラウンドの準決勝に進出する。

8. 競技規則 2006～2007年度(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による。

9. 競技部門・種別 (参加人数及び表彰) ①参加定員は104名とし、次の通りとする。

	ベアボウ(BB)		リカーブ(RC)		コンパウンド(CP)	
	定員	表彰	定員	表彰	定員	表彰
女子	8名	1位	24名	1～3位	8名	1位
男子	16名	1～3位	32名	1～3位	16名	1～3位

②但し、各部門(種別)の参加申込数が定員に満たない場合は、その不足人数を他に振り当てることある。

10. 参加資格

- ①平成18年度の(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みの者で平成19年度の登録を申請する者。
- ②スターバッジ(フィールド)のブロンズ以上を取得していること。
- ③前年度の全日本フィールドアーチェリー選手権大会優勝者。(各種別1名)
- ④11項の選考対象期間内に開催された全ア連公認競技会において、マークドラウンド1ユニット

部門(種別)	BB女子	BB男子	RC女子	RC男子	CP女子	CP男子
得点	96点	114点	96点	114点	96点	114点

(12標的)で上の得点を2回以上出した者。

※1ラウンド(24標的)の競技会は、各エント毎に1ユニットと数え、各エントの区別がないときは1ラウンド(24標的)の得点の1/2を1ユニット(12標的)の得点とする。

11. 選考対象期間 平成18年4月21日から平成19年4月20日までとする。

12. 選考方法

- ①申請得点の合計得点により上位の者から選考を行う。
- ②得点合計が同点の場合、全日本大会の記録を含む者、地区大会の記録を含む者の順とし、これでも同点の場合は、選考委員による抽選とする。
- ③本大会出場申請記録の対象となる記録会の公認申請・成績報告が正規の手続きで処理されていない場合、出場は認められない。本大会近くで開催した大会の記録は必ず FAX すること。(後日原紙を郵送のこと)
- ④主管する都道府県アーチェリー協会は若干の選手を推薦できる。(各種別1名・計6名以内)

13. 参加費 一人7,000円

14. 申込方法

- ①前記の資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体から一括して申し込むこと。この際、統括表を必ず添付すること。(選考後の辞退はできない)
- ※緊急事態により欠席する場合は、理由を明記した欠席届を加盟団体を經由して全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合参加費等の返金はしない。

※申込先

(社)全日本アーチェリー連盟事務局 宛

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

TEL 03-3481-2402 FAX 03-3481-2403

大阪府アーチェリー連盟 4月16日(日)

※申込期日 平成19年4月20日(金) 必着(選手選考会議は翌21日(土)に開催する)

- ②選考結果は決定したら直ちに加盟団体を通じて通知する。
- ③出場決定者は選考結果通知後1週間以内に、加盟団体より一括して下記口座に送金し、同時に納付書を送付すること。

15. 宿泊・昼食及び最寄駅からの送迎についての案内は、出場決定通知書とともに発送する。

宿泊:個別に予約のこと。(京都府アーチェリー連盟は用意しない)

送迎:公共交通機関を利用のこと。(京都府アーチェリー連盟は用意しない)

昼食:後日発送する「弁当・駐車(事前予約制)申込書」で申し込みのこと。

16. その他

- ①選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証及びスターバッチを持参すること。
- ②出場資格申請書提出後の競技種別(部門)の変更は認めない。
- ③前記5項に記載されている日時に用具検査を受けなかった場合は棄権と見なす。
なお、あらかじめ仕事等の都合で参加不可能の場合は加盟団体を通じて連盟まで文書で連絡のこと。
- ④本大会の申込締切日近くで開催した公認競技会の記録を本大会の申請得点とする場合はFAX等による仮報告を行い、後日正式の報告を行うこと。(必ず原紙を送付の事)
- ⑤競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない。
- ⑥納付した参加費、昼食代等は返還しない。

注意:出場選手は競技会前7日間に使用した医薬品(売薬を含む)ならびに摂取したサプリメント類の名前および量のメモを携行すること。